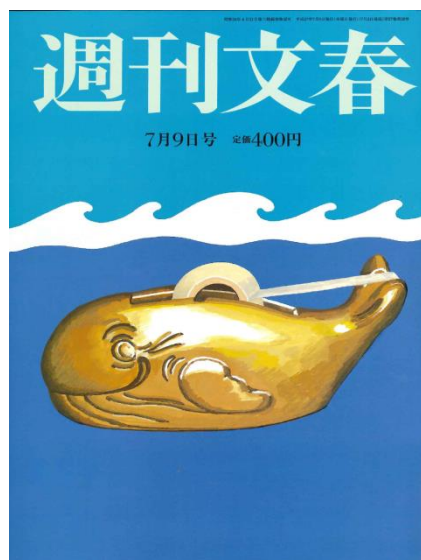


今、もっとも注目を集める金融商品

「医薬品・バイオ関連ファンド企画」



実売部数(総合週刊誌) 11年連続No. 1!

実売部数 **437,892部** (ABC公査)

発行部数 **700,899部** (JMPA印刷証明付)

※銀行、**病院**等、公共機関に置かれることも多く、回読人数は**3.2人**！
1号あたり平均約**150万人**に読まれている計算です！

→**医師が読んでいる雑誌ランキング 一般誌No. 1!**

企画趣旨

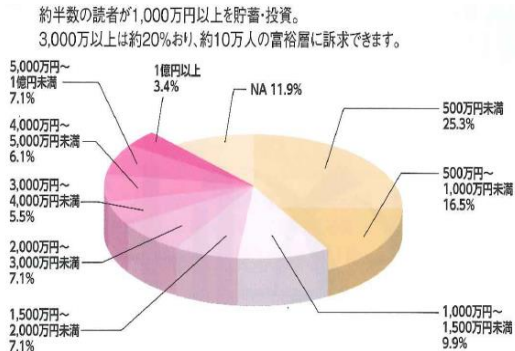
『週刊文春』は総合週刊誌の中で11年連続実売部数No.1をキープする、今、最も元気な週刊誌です。また**医者や医療関係者、医療機関で最も読まれている一般誌**です。

公的年金の支給額減額に加えインフレ傾向が強まっているいま、個人の間で資産運用に対する関心が高まっています。またアベノミクス以降、堅調に推移する日本株市場や昨今の世界的な株高も個人の資産運用を後押ししています。そんな中、いまもっとも注目を集めている金融商品の一つに「医薬品・バイオ関連ファンド」があります。好成績を背景に人気が高まり、純資産残高が急速に増加しています。割高感が強まる世界の株式市場の中で中長期的な成長が期待できる業種であり、さらなる資金流入が見込まれる商品といえるでしょう。

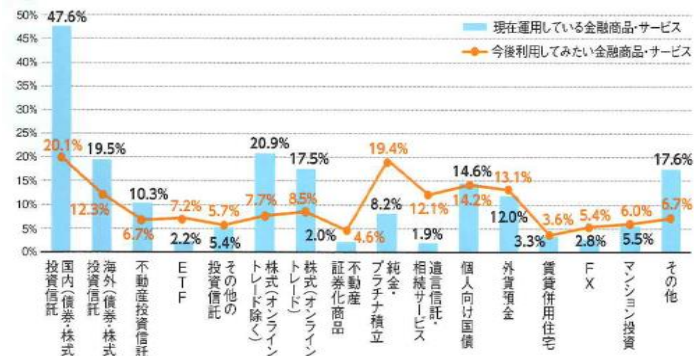
そこで**医療関係者や医療機関で最も読まれている『週刊文春』**を活用した「**医薬品・バイオ関連ファンド**」**広告特集**を立案しました。週刊文春では2006年から年に2回、金融特集を実施しており、これまでに13回展開してまいりました。資産運用や相続に対する関心も年々高まっており、前回は1000件超の資料請求が寄せられました。

本企画はそうした媒体の特性を生かし、医療関係者や医療機関、富裕層に効率的に「**医薬品・バイオ関連ファンド**」を訴求することができます。ぜひこの機会に貴社の広報宣伝活動の一環としてご活用賜りますようお願い申し上げます。

●現在の貯蓄・投資額 (金融・相続特集より)



●預貯金以外で現在運用している金融商品・サービス (金融・相続特集より)

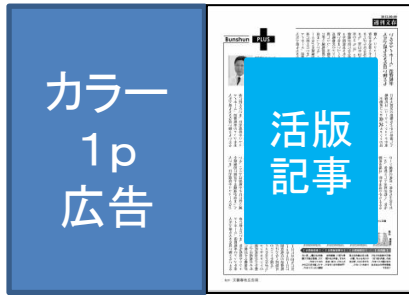


展開

①



②



* 台割の関係で活版頁が左になる場合があります。

③



* 台割の関係で記事頁の隣接が後ろになる場合があります。

広告料金／スケジュール

【広告料金】

- ①活版1p純広告: 100万円 * 対向に活版1pの記事がつきます。
 - ②カラー1p純広告: 185万円 * 対向に活版1pの記事がつきます。
 - ③カラー2p純広告: 370万円 * 隣接でカラー1pの記事がつきます。
- (タイアップの場合は別途制作費が1pあたり、37.5万円かかります)

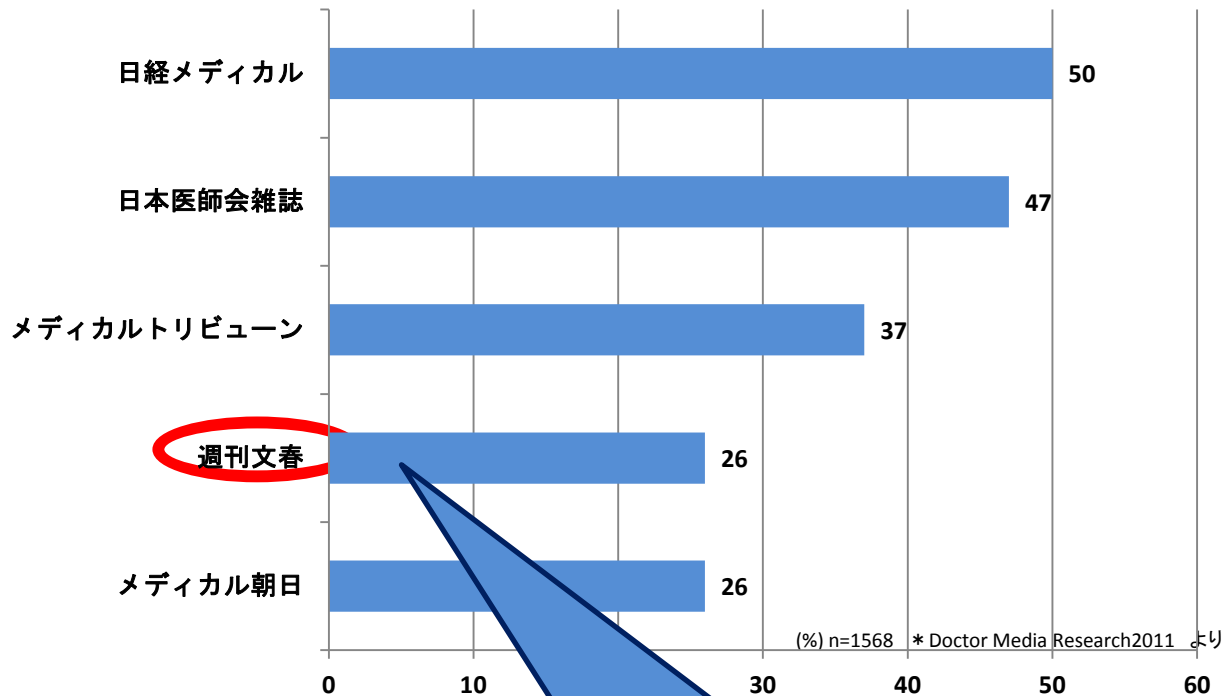
*** 月刊文藝春秋12月号(11月10日売)の同特集にご出稿の場合
2誌セット割引とし、週刊文春の料金は上記金額の8カケとさせていただきます。**

【スケジュール】

● 申込締切: 掲載の90日前

【参考】

医師がよく読む雑誌 Top5



Top5中、
医療系雑誌に肩を並べて
読まれている一般誌は
「週刊文春」だけ！